

**北條鉄工事務所ほか4件の国登録有形文化財（建造物）への登録が答申されました**  
 （以下、川崎市教育委員会事務局の令和6年7月19日付け報道発表資料の抜粋です。）

国の文化審議会（会長 島谷 弘幸）は、令和6年7月19日（金）に開催された同審議会文化財分科会の審議・議決を経て、北條鉄工（川崎区）の事務所ほか4件の建造物について、国登録有形文化財（建造物）に登録するよう、文部科学大臣に答申しました。市内ではこれまでに5件が登録されており、今回の答申により登録がされると本市における国登録有形文化財（建造物）は10件になります。

1 名称

- ①北條鉄工事務所            ②北條鉄工原寸工場
- ③北條鉄工旧シャーリング・製缶及びロール工場
- ④北條鉄工クレーンヤード            ⑤北條鉄工材料置場

2 所有者    北條鉄工株式会社

3 所在地    川崎市川崎区鋼管通4丁目3番15号

4 特徴等



北條鉄工事務所外観

登録対象の建造物は、高度経済成長期以後、北條鉄工の鉄骨製作事業を支えてきた主要工場施設です。周辺の工場が撤退した現在にあつては、北條鉄工の工場建築は、この地域が日本の工業や経済発展の中心をなす工業地帯であったことを伝える貴重な建造物です。

また、登録対象のうち、事務所の2・3階及び原寸工場の2階は、現在撮影スタジオとして活用するなど、文化財の効果的な利活用を実践していること等から、国登録有形文化財（建造物）に相応しいとして答申されたものです。



北條鉄工事務所2階内観



北條鉄工原寸工場2階内観



北條鉄工クレーンヤード内観

【国登録有形文化財（建造物）とは】

建設後50年を経過した歴史的建造物のうち、一定の評価を得たものを文化財として登録し、届出制という緩やかな規制を通じて保存を図り、活用を促しています。



北條裕明社長

祖父がこの地で創業してから110年が経ちますが、この度、親しい建築家からの強い推薦があり、この様な運びになりました。  
 今後は、鉄骨加工業を営みながら、より地域に少しでも貢献できる工場でありたいと考えています。

## 関東支部1都9県 2023年度実質年間鉄骨生産高調査結果報告

関東支部運営委員会が6月に支部構成組合に実施した実質年間鉄骨生産高調査結果が、第3回運営委員会において発表された。この調査は、「業界環境の把握」の一環として16年度から毎年行い、今回が9回目である。関東甲信越の組合加入企業は568(577)社で年間鉄骨推定生産高は117(125)万トン1社平均2,062(2,170)トンと、前年度より総生産高で約6%、平均で約5%の減であった。回答率は神奈川が9年連続の100%で、他に栃木と山梨が100%であったが、60、70%台の県もあり、取組状況に温度差がある。※( )内は昨年度数値。未回答分はグレード別平均値を考慮し算出。

各県別の生産高では長野、新潟、群馬の順に多く、神奈川は山梨に次いで少なかった。昨年度との比較では、唯一東京(1%)が増加したが、他県は全て減少となった。減少率が大きい県から、千葉(18%)、神奈川(9%)、山梨(8%)、長野(8%)、栃木(7%)、新潟、埼玉、茨城、群馬の順となった。1社平均では長野、東京、千葉、栃木、群馬、新潟の順に多く、神奈川が最低で唯一千トン台に届かなかった。

都県	社数	生産高A	平均	B	A/B
茨城	60	85,937	1,432	124,551	69%
栃木	52	116,342	2,237	70,177	166%
群馬	66	143,501	2,174	95,770	150%
埼玉	50	69,624	1,392	197,511	35%
千葉	60	137,104	2,285	193,086	71%
東京	49	128,462	2,622	486,444	26%
神奈川	47	44,124	939	190,625	23%
新潟	92	192,984	2,098	50,606	381%
山梨	29	36,375	1,254	28,079	130%
長野	63	216,654	3,439	62,112	349%
計	568	1,171,107	2,062	1,498,961	78%

	神奈川			1都9県		
	社数	生産高	平均	社数	生産高	平均
S	0			2	109,869	54,935
H	3	20,100	6,700	68	493,045	7,251
M	22	19,763	898	210	405,044	1,929
R	9	2,566	285	141	126,550	898
J	0			3	400	113
他	13	1,695	130	144	36,199	251
計	47	44,124	939	568	1,171,107	2,062

1都9県全体のグレード別生産量はHが42%、Mが35%、Rが11%、Sが9%、未認定が3%であった。1社平均ではHはMの約3.8(3.8)倍、MはRの約2.1(2.1)倍仕事をこなしている。神奈川のMの1社平均生産高(898トン)は従来同様、1都9県全体のM(1,929トン)の半分以下と少ない。

2023年度の建築着工面積から割り出した鉄骨需要量(上表中のB)は149.8万トンで2割強の32.8万トンを域外・組合未加入企業が受注・生産した計算になる。県別の需要量に対する生産高比較では新潟と長野で3倍超となっているが、神奈川は23%。着工面積需要量からは7割強を占める東京・埼玉・神奈川・千葉の首都圏は実際には36(39)%しか受注しきれていない状況にある。

## 賛助会員だより Part2 No. 24

## 技術革新と人材育成で社会に貢献する製品作りを目指します

## ANAテック株式会社

所在地：横須賀市内川1-7-23

TEL:046-838-4860 FAX:046-838-4861

E-mail:t-ando@anatech.jp

HP:https://anatech.jp

代表取締役：安藤知史



## 【担当者からのコメント】

貴組合員におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

私たちは、これまでの先人たちが築いてくれた道の上で、日々の仕事に励んでいます。

しかし、金属加工業界に少し陰りが見える中、私たちは一社だけでなく、業界全体で盛り上げていくことが大切だと感じています。10年後、20年後も魅力的な業種であり続けるために、皆様とのやり取りを通じて、より良い未来を共に創造していきたいと思っています。

どうぞよろしくお願いたします。

## 【業務紹介】

当社は、最大3メートルサイズの製品に対応するレーザー加工およびベンディング加工を提供しています。最新の機械と技術を駆使し、鉄、ステンレス、アルミ材等を板厚0.1mm~25mmまでをメインに迅速かつ高品質に仕上げます。超多品種・極小ロットの対応や自動化による量産体制を強みとし、ISO9001/2015基準に基づく徹底した品質管理を実施。2017年からは金属家具ブランド

「Iron Life」を展開し、法人・個人向けにネット販売も行っています。若い従業員が中心で、インターンや障がい者雇用の支援も積極的に行っています。



IronLife HP

ANAテックHP

## 組合設立50周年記念誌の表紙を飾る写真を募集中！

応募期間：令和6年11月15日(金)必着

応募資格：組合員及び賛助会員(従業員を含む)

募集作品：神奈川の魅力を伝える風景や人と自然とのふれあいなど「神奈川らしさ」を感じる写真

応募企画：1人3点まで。応募者本人が令和6年1月1日以降に撮影した未発表の作品で、他に発表する予定のない写真。加工・合成等の画像処理を施していない写真。

応募方法：電子データ(.jpg)で下記アドレスまで。

ktetsuko@abeam.con.ne.jp

容量は、1点毎にE-mailで送信できる範囲内。

詳細は、追ってお知らせします。



40周年記念誌の表紙は、横浜港大橋橋国際客船ターミナルから横浜赤レンガ倉庫を望んだ写真です。